

- 環境に配慮した農林水産業の取組拡大や、商談会等を通じた消費者の理解促進を図るとともに、**地域ぐるみで環境負荷低減に取り組むモデル地区（特定区域）を設定**し、環境負荷低減の活動を推進する。

【作成主体】 千葉県及び県内53市町村

【計画の主な目標】

- ・ 化学農薬使用量10%低減（R12）・ 化学肥料使用量20%低減（R12）
- ・ 有機農業の取組面積：1,200ha（R12）
- ・ 農林水産業における温室効果ガス排出量削減量7.4%削減（R12）
- ・ 加温面積に占めるハイブリッド型園芸施設等の割合50%（R12）



ちばエコ農産物

【取組のポイント】

- ・ 化学農薬、化学肥料の使用量低減のため、有機農業や「ちばエコ農業※」などの拡大を推進
※「ちばエコ農業」推進要領（平成14年3月20日付け農振第786号、園第816号）の別表1-1の基準と合致した取組
- ・ 温室効果ガス排出削減のため、省エネ機器の導入等の取組を推進
- ・ 化石資源由来のプラスチックの使用量の削減のため、生分解性マルチ等の利用を促進
- ・ 消費者の理解促進のため、イベント等でのPR支援や食育などを促進



学校給食での有機農産物の利用拡大



ヒートポンプ等の導入による環境負荷低減の取組

【特定区域の設定】

- 有機農業による生産活動
木更津市（全域）、成田市（全域）、佐倉市（全域）、匝瑳市（全域）、いすみ市（全域）、神崎町（全域）、多古町（全域）
- 温室効果ガスの排出量の削減に資する生産活動
千葉市（若葉区、緑区、花見川区）